

花山天文台支援のためのクラウドファンディングを開始

花山天文台を支援するために設立された花山宇宙文化財団(<http://kwasan.kyoto>)では、「91年の歴史を持つ京都大学花山天文台を次世代の天文・宇宙文化教育の拠点にしたい」とのキャッチフレーズのもと花山天文台支援のためのクラウドファンディングを、7月28日から3か月間の予定で開始しました。

存続の危機にあった京都大学の花山天文台は、グラミー賞受賞の音楽家・喜多郎さんや英国のロックバンド・クイーンのギタリスト・ブライアンメイさんなど、多くの人々の応援を受けて存続・復活の途上にあります。

以下のサイトをご覧ください。

<https://the-kyoto.en-jine.com/projects/kyotodaigakutenmondai>

今回の目標金額は300万円です。一応目標金額には達しましたが、さらなる支援の輪を広げて次世代の天文・宇宙文化教育の拠点を目指したいと考えております。

集まった金額は、花山天文台や宇宙の話が満載の大人と子どもが一緒に楽しめる「うちゅうぼん」をはじめとするリターンの制作費および、花山天文台へより多くのお客様をお迎えする準備金として、花山天文台見学のための準備（展示、案内看板、バス停留所などの整備）にあてます。

寄付のリターンとしては、上記の「うちゅうぼん」のほか、ブライアンメイさん訪問記念の絵葉書やクリアファイル、花山天文台や京都に関係する星や歴史の話をまとめた書籍「星をみつめて」、オンライン講演会の招待チケット、などをお送りします。

みなさま、ご支援よろしくお願ひ申し上げます。

本情報の拡散にも、ご協力いただければ幸いです。

(一財)花山宇宙文化財団 常務理事 西 亨 (元大阪科学技術センター専務理事)